



株式会社 松屋フーズ

〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
TEL : 0422 (38) 1121 (代)
http://www.matsuyafoods.co.jp

郵便はがき

1 8 0 8 7 9 0

料金受取人払郵便

武蔵野支店承認

1190

差出有効期間
平成22年6月
30日まで有効

切手不要

(受取人)

東京都武蔵野市中町1-14-5

株式会社松屋フーズ 総務人事部 行

(キリトリ)



個人情報保護のため氏名はご記入いただかなくて結構です。

住所 (都道府県名)

(都・道・府・県)

性別 男・女

年齢 20代未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上

職業 会社員、会社役員・自営業、官公庁・団体職員、
専門職、主婦、無職、その他

株式投資歴 3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、
20年以上

該当する項目に○をお付けください。

株主様向け
アンケート

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスコード入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9887

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト
内にある検索窓に、いいかぶと
4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使い
の方は、右のQRコードからもアクセスできます。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に
到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」
サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細
<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用さ
せていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com



第35期 中間報告書

2009年4月1日から2009年9月30日まで

株式会社 松屋フーズ



Interim Report 2009



[写真左上より]

- 「松屋」南青山店
- オリジナルカレーライス
- 牛めし
- 牛焼肉定食
- 熟成豚ロースカツ定食

「第35期中間報告書」送付及び 「第35期中間配当金のお支払」について

拝啓 株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当社第35期第2四半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の事業の概況を、ここに第35期中間報告書としてお届けいたしますので、よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

次に、「第35期中間配当金のお支払」に関する書類も同封させていただきました。下記の通りお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

敬具

「第35期中間配当金のお支払」について

第35期中間配当金（1株につき12円）は、同封の「第35期中間配当金領収証」によりお支払いいたしますので、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

なお、振込先をご指定の方には、「第35期中間配当金計算書」及び「配当金のお振込み先について」を同封いたしますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込み先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社）へお問い合わせください）。

HIGHLIGHTS [連結決算ベース 第2四半期]

売上高	30,508 百万円	新規出店による売上増加分が寄与したものの、主力の牛めし業態において既存店売上高の前年比が96.6%となったことから、ほぼ前年並みの売上となった。
経常利益	851 百万円	商品の品質向上に取り組みながらも、食材原価率の改善、業務効率の見直しを図った結果、前年同期比74百万円の増益となった。
四半期純利益	348 百万円	上記の結果、純利益は、前年同期比115百万円増益の348百万円となった。

原点回帰でお客様に選んでいただける 店舗作りに励んでまいります。



代表取締役会長

かわら ぶき とし お
瓦 葺 利 夫

代表取締役社長

みどり かわ げん じ
緑 川 源 治

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当社2010年3月期第2四半期（以下、当中間期）の概況をご報告申し上げます。



当中間期の概況はいかがでしたか？



昨年リーマンショックやサブプライムローン問題の影響で世界的な金融危機に陥り、それらは実体経済にも影響を及ぼし、輸出産業を中心とした企業収益の低迷や雇用情勢の悪化による個人消費の冷え込みが続き、先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、消費者の生活防衛意識の高まりなどから外食を控える傾向が強まっており、また、新型インフルエンザへの警戒感から外出を控える動きも見られるなど、依然として厳しい状況が続いております。



当中間期の取り組みについて 教えてください



このような環境の中で当社におきましては、新規出店を着実に実施していく一方、既存店強化にも注力してまいりました。また、商品政策面では商品価値の向上に力を入れ、クオリティーの高い新商品の開発はもとより、既存メニューの見直しにも力を入れてまいりました。さらに販売促進策として、4月に「新生活応援キャンペーン」として牛めし80円引きセールを実施するとともに、テレビCMの放映を行ったほか、フィ



ギアスケートのスポンサー等もやらせていただいた結果、たいへん多くのお客様に当社のメニューを知っていただくことができました。

Q 当中間期もいろいろな新商品の発売やキャンペーンを実施されていますね

A 新商品販売及び販売促進策としては、4月に「新生活応援キャンペーン」として「牛めし」の値引き販売や主力商品の一つである「豚めし」の値下げを実施し、8月に「夏トク応援フェア」として第1弾「うまトマハンバーグ定食500円」、第2弾として「フレッシュトマトカレー250円」の販売を実施いたしました。また、牛めし・豚めしの「小盛り」を販売し、女性客やお子様に支持されております。9月には「豚と茄子の辛味噌炒め定食」の販売、あわせて恒例となりました「新米フェア」を実施いたしました。また、新メニューとし

て「チーズ入りハンバーグ定食」「うまトマチーズ入りハンバーグ定食」「フレッシュトマトカレー」を販売し、それぞれお客様にたいへんご好評をいただきました。

Q 新業態について教えてください

A 牛めし業態「松屋」に続く第2の柱としてとんかつ業態が確立しつつあり、この下期は少しずつ店舗展開を進めてまいりたいと思っております。「チキン亭」「松八」「松乃家」と業態確立に試行錯誤してまいりましたが、今後は、とんかつ和定食の店「松乃家」として展開を予定しております。「チキン亭」津田沼南口店（千葉県）を改装し、「松乃家」津田沼南口店として再出発いたしました。さらに「松乃家」中野店（東京都）をはじめとし数店舗の開店を予定しております。

鰯業態につきましては、まだまだ当社グループに収益面で貢献できるような状況ではありませんが、ネタの仕入れ等を工夫し、お客様にリーズナブルな価格でご提供できるよう取り組んでおります。



若鶏の黒胡椒焼き定食（松乃家）



「松乃家」中野店

Q 当中間期の業績はいかがでしたか？

A たいへん厳しい経営環境ではありましたが、売上高につきましては、既存店が前年比96.6%と前年を下回ったものの、前年度以降の新規出店による売上加算が寄与したことにより、ほぼ前年同期並みの305億8百万円となりました。

売上原価につきましては、原価率は前年同期の33.2%から32.4%へ改善いたしました。これは、前年度9月に実施した売価変更の影響等によるものであります。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の64.2%から64.7%へ上昇いたしました。この要因は、人件費の売上高に占める割合は、店舗におけるアルバイト・パートの平均時給低下と店舗における生産性向上の取り組みにより、前年同期の34.4%から34.1%へと改善したものの、テレビCM等の販売促進策に関する経費が増加したことにより、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の29.8%から30.6%へと上昇したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト



「松屋」茗荷谷店

（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の67.6%から66.5%へと改善いたしました。

Q 下期及び通期の展望についてお聞かせください

A 雇用情勢の一層の悪化、消費低迷など私たちを取り巻く環境はさらに悪化することが想定されます。しかしながら、このような環境の中でもお客様に常に当社を選択していただけるよう原点に立ち返り、商品クオリティー、サービス品質、清潔な環境を整える等、着実に一つ一つ取り組んでまいりたいと思っております。下期は主力の牛めし業態以外でも少しずつではありますが出店をしてまいりたいと思っております。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。





当中間期の取り組み

MEASURES TAKEN IN THE FIRST HALF

Suicaに続きICOCA、SUGOCA、Kitacaの交通系電子マネー利用スタート!

2007年9月より交通系電子マネーとしてJR東日本地区の「Suica」を導入してまいりましたが、今期より新たにJR西日本地区の「ICOCA」、JR九州地区の「SUGOCA」、JR北海道地区の「Kitaca」を店舗で利用できるようになりました。現在、352店舗で交通系電子マネーを利用することができ、今後もお客様の利便性向上に向けて松屋フーズは様々な取り組みを進めてまいります。

※電子マネー利用可能店舗については、当社ホームページをご参照ください。



JR九州電子マネー
SUGOCA
導入地域
8店舗

JR西日本電子マネー
ICOCA
導入地域
55店舗

JR北海道電子マネー
Kitaca
導入地域
1店舗

JR東日本電子マネー
Suica
導入地域
288店舗

(2009年9月30日現在)

海外展開

上海出店

2009年9月25日、上海市に「松屋」がオープンしました。メニューは日本でも馴染みの「牛めし」「カレー」「焼肉定食」に加え、「唐揚げ」などの揚げ物や「ハンバーグ」、さらに、現地で働く日本人の方にも喜ばれるよう「そば」や「うどん」、「納豆」や「きんぴら」などもお召し上がりいただけます。上海にお越しの際は是非一度ご利用ください。



店内の様子

ニューヨーク 店舗改装

ニューヨークでは、ラーメン居酒屋「めんちゃんこ亭」2店舗、とんかつ専門店「かつ濱」2店舗、ケータリングサービス「Sushi-Tei」1店舗の計5店舗を運営しております。そのうち2店舗が改装のため一時閉店しておりましたが、8月末に「かつ濱」55丁目店がリニューアルオープンしたことで現在は5店舗すべて営業しております。日本人のみならず、現地の方々にもたいへん多くのご利用をいただいておりますので、近くにお越しの際は是非一度ご利用ください。



「めんちゃんこ亭」「かつ濱」55丁目店

商品戦略&店舗戦略

PRODUCT STRATEGY & STRATEGY FOR STORE OPERATION

松屋の人気メニュー、冷凍個食パックに麻婆カレー新登場

松屋の人気メニュー「麻婆カレー」が個食パックで新登場!!

店舗のメニューとして人気をいただきました麻婆カレーをこの度、冷凍個食パックにて復刻し、発売させていただくことになりました。麻婆豆腐とカレーの絶妙なハーモニー、松屋通にはたまらないピリ辛風味をご堪能いただけます。

調理方法は簡単! 電子レンジで温めるだけ! 松屋の冷凍個食パックを是非一度お試しください。牛めし、豚めし、オリジナルカレー、各種セットも好評発売中!

お電話でのご注文 (セット販売のみ)

受付時間: 平日 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

フリーダイヤル ☎ **0120-127-230**

※携帯電話からもご利用いただけます。

松屋オンラインショップでのご購入 (セット販売のみ)

インターネットで松屋の冷凍個食パックを販売しております。詳しくは当社HPで!

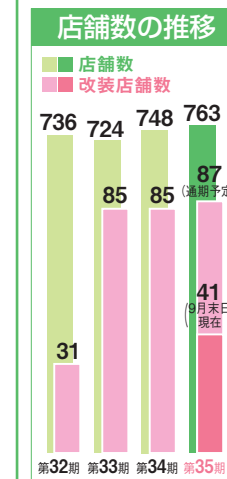
<http://www.matsuyafoods.co.jp>

下記の通販サイトからもご購入いただけます。

ヤフーストア <http://store.shopping.yahoo.co.jp/matsuyafoods/index.html> 楽天市場 <http://www.rakuten.co.jp/matsuya/index.html>



当中間期は、新規出店19店舗、改装41店舗。 今後も店舗網を拡大してまいります。



当中間期においては、「松屋」南林間店(神奈川県)、「松屋」南青山店(東京都)、「松屋」川西能勢口店(兵庫県)など、合計19店舗出店(撤退4店舗)した結果、2009年9月末日現在の国内店舗数は、763店舗となりました。

また、既存店の売上増加策の一環として41店舗の改装も実施いたしました。

全国 763 店
うちビルイン店舗 **551 店舗**
ロードサイド店舗 **212 店舗**
※海外6店舗を除く(単体ベース)

新業態

とんかつ業態 11店舗

松乃家3店舗、松八6店舗、チキン亭2店舗

鮎業態 12店舗

回転寿司10店舗、立ち鮎2店舗

北海道・東北圏	25店舗	東海・北陸圏	66店舗
首都圏	509店舗	関西圏	101店舗
北関東・甲信越圏	39店舗	中国・九州圏	23店舗

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てています。

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 2009年9月30日現在	前第2四半期 2008年9月30日現在	前期 2009年3月31日現在
資産の部			
流動資産	10,169	9,705	10,607
固定資産	37,268	37,836	37,286
有形固定資産	22,209	22,796	22,382
無形固定資産	206	416	239
投資その他の資産	14,852	14,624	14,664
資産合計	47,438	47,542	47,894
負債の部			
流動負債	8,847	9,215	9,010
固定負債	9,417	9,561	9,830
負債合計	18,265	18,776	18,840
純資産の部			
株主資本	29,186	28,788	29,066
資本金	6,655	6,655	6,655
資本剰余金	6,963	6,963	6,963
利益剰余金	15,579	15,180	15,458
自己株式	△ 11	△ 11	△ 11
評価・換算差額等	△ 13	△ 23	△ 13
その他有価証券評価差額金	0	－	－
為替換算調整勘定	△ 13	△ 23	△ 13
純資産合計	29,173	28,765	29,053
負債・純資産合計	47,438	47,542	47,894

ポイント

当第2四半期末における総資産は47,438百万円と、前連結会計年度末比455百万円減少。これは、負債合計が前連結会計年度比575百万円減少したこと等によるものであります。当第2四半期末における純資産は29,173百万円と、前連結会計年度末比119百万円増加しました。

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 2009年4月1日から 2009年9月30日まで	前第2四半期 2008年4月1日から 2008年9月30日まで	前期 2008年4月1日から 2009年3月31日まで
売上高	30,508	30,526	62,403
売上原価	9,871	10,139	20,579
売上総利益	20,636	20,387	41,824
販売費及び一般管理費	19,752	19,595	39,436
営業利益	884	791	2,388
営業外収益	187	199	438
営業外費用	219	213	452
経常利益	851	777	2,373
特別利益	74	8	40
特別損失	135	176	658
税金等調整前四半期(当期)純利益	790	609	1,756
法人税、住民税及び事業税	397	317	1,088
法人税等調整額	44	58	△ 72
四半期(当期)純利益	348	233	740

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

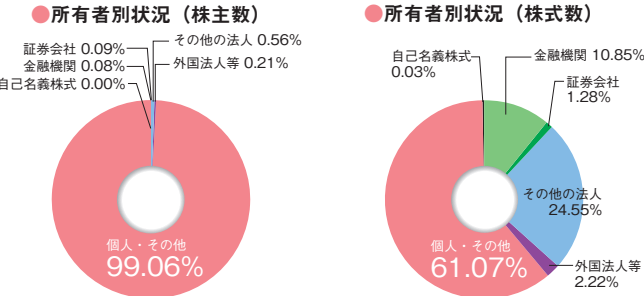
科 目	当第2四半期 2009年4月1日から 2009年9月30日まで	前第2四半期 2008年4月1日から 2008年9月30日まで	前期 2008年4月1日から 2009年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,700	△ 147	2,375
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,412	△ 2,243	△ 3,704
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 796	△ 174	△ 214
現金及び現金同等物 に係る換算差額	4	△ 2	△ 16
現金及び現金同等物 の増減額	△ 503	△ 2,568	△ 1,559
現金及び現金同等物 期首残高	3,699	5,259	5,259
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	3,196	2,690	3,699

株式の状況 (2009年9月30日現在)

発行可能株式総数 70,000,000株
発行済株式総数 19,063,968株
株主数 32,394名

大株主（上位10名）

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (株)	出資比率 (%)
瓦 葺 利 夫	4,444,100	23.31
有 限 会 社 テ ィ ケ イ ケ イ	2,729,441	14.32
有 限 会 社 ト ウ イ ー ル	1,830,000	9.60
瓦 葺 一 利	828,500	4.35
瓦 葺 香	744,372	3.90
株 式 会 社 商 工 組 合 中 央 金 庫	518,400	2.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井アセット信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	311,000	1.63
松 屋 社 員 持 株 会	290,289	1.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	243,800	1.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	132,100	0.69



グループ会社紹介

当社株松屋フーズ
和風ファーストフード店「松屋」等の経営。日本国内でチェーン展開
株エム・テイ・テイ
店舗の総合メンテナンス、厨房機器等販売、店舗の建設施工監理、給排水工事
株エム・エル・エス
クリーニング事業及びリサイクル事業、廃棄物回収事業
株松屋ファーム
農業及び農業の代行・受託

※1 株松屋ファームと上海松屋餐飲管理有限公司、青島松屋快餐有限公司は、非連結子会社で持分法適用会社。
※2 Matsuya International,Inc.は平成21年4月に全業務を「Matsuya New York,Inc.」に移管しており、事実上の休眠会社となっております。

会社概要 (2009年9月30日現在)

設立 1980年1月16日
資本金 66億5,593万2,100円
従業員数 1,244名
売上高 624億円（第34期実績）
本社 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
工場 嵐 山：埼玉県比企郡嵐山町花見台4番地3号
富士山：静岡県富士宮市大字北山字峯4242番地4号
店舗 763店舗（直営755店舗、FC8店舗）
※海外6店舗を除く
事業内容 ・牛めし定食事業
・とんかつ事業、鮎事業 ほか
・フランチャイズ加盟店への食材等の販売及び経営指導

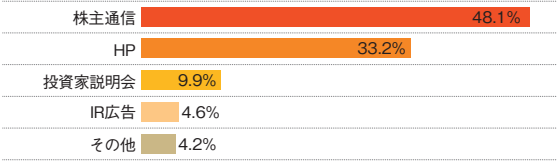
役員一覧 (2009年9月30日現在)

代表取締役会長	瓦 葺 利 夫	から ぶき とし お
代表取締役社長	緑 川 源 治	みどり かわ げん じ
専務取締役	小松崎 克 弘	こまつざき かつ ひろ
取締役	桜 島 雄	さくら しま お
取締役	佐藤 雅 敏	さとう まさとし
取締役	斎藤 道 夫	さいとう みちよし
取締役	薄井 芳 人	うす い とう と
取締役	鈴木 治 夫	すずき はる じ
常勤監査役	浅野 の 彰	あさ の き てる
監査役	藤ノ木 清	ふじの きよ
監査役	山 本 ひろ宏	やま もと ひろ

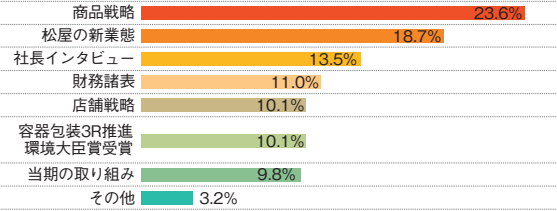
上海松屋餐飲管理有限公司
中華人民共和国内における飲食店舗の運営
青島松屋快餐有限公司
中華人民共和国内における地場企業の技術指導、各種業務受託
Matsuya Foods USA,Inc.
米国における持ち株会社。グループの企画・マネジメント業務等
Matsuya International,Inc.
米国における食材の仕入・加工・販売
Matsuya New York,Inc.
米国における飲食店舗の運営

第34期期末報告書では、1,156名の株主の皆様から、ハガキアンケートの回答をいただきました。ありがとうございます。
今後の参考とさせていただくとともに、結果の一部をご紹介します。

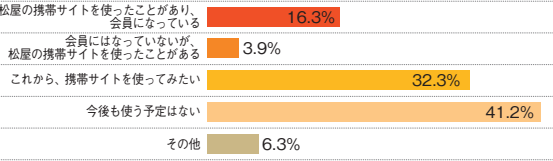
IR情報の提供手段として
どのようなものを希望されますか。



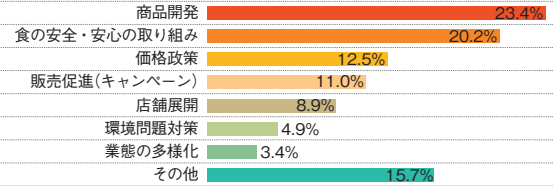
今回の期末報告書で、
興味を持っていた内容は何か。



松屋の携帯サイトについて教えてください。



当社の今後の経営課題について、
重要だと思われるものは何か。(複数回答可)



日頃、当社にはたくさんのご意見・ご要望を頂戴しておりますので、
その一例をご紹介します。

朝定食を中心に「松屋」をよく利用していますが、
納豆にねぎをつけていただけないでしょうか？

いつもご利用いただきありがとうございます。ご提案の内容
につきまして社内にて検討させていただいた結果、2009年7月
6日より、納豆を提供する際には、ネギも添えて提供するオペ
レーションに全店変更いたしました。また、朝定食については、
選べる小鉢に冷奴を追加いたしましたので、あわせてご利用
いただければと思います。

最近、健康管理に注意しており、カロリーや栄養成分を
気にしながら食事をしています。「松屋」さんではカロ
リー表示はしてありますが、栄養成分表示はないよう
です。お願いします。

いつもご利用いただきありがとうございます。栄養成分表示につ
きましては、2009年8月13日より当社ホームページにおいてご覧
いただけるようになりました。お食事の際は、そちらをご参照し
ていただければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会：毎年3月31日
期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
公告方法 当社の公告は電子公告により行います。
ホームページアドレス <http://www.matsuyafoods.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をす
ることができない場合は、東京都において発行する日本経
済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 及び 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
特別口座の口座管理機関 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-176-417
(インターネット <http://www.sumitomotrust.co.jp/>
ホームページURL) STA/retail/service/daiko/index.html

単元株式数 100株

【アンケートに関するお願い】

当社では、株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、ア
ンケートを実施させていただいております。お手数ではございますが、
質問にお答えいただき、ご投函ください。ご協力お願いいたします。

株主の皆様へアンケートのお願い

- 当社株式をどの位の期間保有されていますか。
a. 10年以上 b. 7年～10年 c. 5年～7年 d. 3年～5年
e. 1年～3年 f. 1年未満
- 今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。
a. 売却 b. 長期保有 c. 買い増し
また、上記方針を決定するための判断材料は何ですか。(複数回答可)
a. 株価 b. 配当 c. 株主優待 d. 将来計画 e. 業績
f. その他 ()
- IR情報の提供手段としてどのようなものを希望されますか。
a. 株主通信 b. 投資家説明会 c. インターネットホームページ
d. IR広告 e. その他 ()
- 冷凍個食パックをご賞味いただいたことはありますか。
a. ある (4-1.へ) b. ない (4-2.へ)

4-1. 問4で「a.ある」とお答えの株主様にお聞きます。
冷凍個食パックのご購入手段は次のうちどれですか。(複数回答可)
a. 当社ホームページより注文 b. インターネットショッピング (楽天市場他)
c. スーパー／生協 d. 店舗で購入 e. 電話注文
f. 優待券との引き換え g. その他 ()

4-2. 問4で「b.ない」とお答えの株主様にお聞きます。
冷凍個食パックをご賞味いただいていない理由をお聞かせください。(複数回答可)
a. 知らない b. 知っているが購入しようとは思わない
c. 購入方法がわからない d. 値段が高い e. 商品の種類が少ない
f. その他 ()

- 当社の今後の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか。
(複数回答可)
a. 商品開発 b. 販売促進(キャンペーン) c. 価格政策
d. 店舗展開 e. 業態の多様化 f. M&A g. 食の安全・安心の取り組み
h. 環境問題対策 i. CSRの取り組み(企業の社会的責任) j. 海外展開
k. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください。
()

ご協力ありがとうございました。